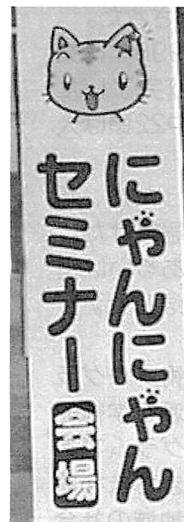




いのち
やさしい
まちづくり

Neko-Dasuke <http://www.nekodasuke.net>

Dobutsu-Net <http://www02.so-net.ne.jp/~tamaco/>



平成15年3月1日（土曜日）。東京都狛江調布保健所が主催し、会場も同所講堂です。ねこだすけのヘルパー地域ねこ計画チームが協働させていただきました。

昨年に引き続き…、近年、都内の複数の地域で推進されている「飼い主のいない猫との共生モデルプラン」について、その概要等が説明されました。あわせて、去る平成14年3月に開催した前回のセミナー以降、同保健所管内で行われた同プランの活動現況報告等が行われました。

保健所は大きなスクリーンのプロジェクターを使いながら、分かりやすく解説しました。

3月9日（日曜日）は世田谷区池尻出張所内池尻区民集会所が会場でした。

数十年もの長い期間、地域で飼い主のいないねこたちに手を差しのべ続けている地元のボランティア有志「ミーオンHO」が主催しました。

愛護動物と人が接するときに、知らないとトラブルの原因になってしまうマナーなども、やさしく伝えられました。

当日は、日曜日にもかかわらず、区役所から担当課長さんや地元の議員にもご参加いただきました。

協働開催は、ねこだすけ地域ねこ計画チームほ

地域ねこ計画セミナー&ご相談会

動物は、いのちあるもの…、という考え方を「人と動物とのすてきな共生」という行動におきかえます。地域の人たちとも、お互いに理解が深まる…ことを願いながら、地元のボランティアさんが積極的に「にゃんにゃんセミナー」を開催しました。



5月18日（日曜日）。地元の八広小学校で、すみだ地域ねこの会が、チーム「のらねこ墨田」の協力を得て、初めてセミナーを開催しました。

「地域ねこ」という言葉の本来の意味合いを初めて耳にされた方もいらっしゃいましたが、既に不妊去勢手術をなさっている方もお見えになりました。

地域管轄行政の方には、ゲスト講師として参加していただきました。

東京都が進めている「飼い主のいない猫との共生モデルプラン」の認定地域になることの重要性を、開催に協働したねこだすけも解説しました。



TNRプログラム トラップ・ニューター・リターン

アメリカ・フロリダ州の大学で長期間に渡って行われた、飼われていないねこを、捕獲（トラップ）して不妊去勢手術（ニューター）を行った後、元の場所に戻す（リターン）プログラムの成果が今年になってインターネットなどで公開され、大きな成果が検証されました。

（※翻訳のため「飼い主のいないねこ」を「飼われていないねこ」にしました。）

「包括的長期的に、不妊去勢手術と里親探しを行い、手術後のねこを元に戻すTNRプログラムは、都市部において、飼われていないねこの数を減らす。」と結論付けています。

インターネットでは、TNRプログラムの通信講座の受講も呼び掛けられました。

TNRプログラムの主な内容は…

155頭の飼われていないねこを対象に、11年間に渡って、大学キャンパスに住み着いているねこに不妊去勢手術を行ってから自然環境に戻し、あるいは里親に出した。

海外発信向け 英語ニュース番組

「NEWS WATCH」

愛護動物と人との社会問題を、「自然と環境問題」の位置付けで考える「地域ねこ計画」の番組に、地域ねこ計画チームのヘルパーがお手伝いさせていただきました。

家庭用ビデオデッキで録画しました。（但し、英語版です。）

閲覧ご希望の方は郵送先を明記の上「ニュース22号の英語版ビデオ希望」として、03-3350-6440までファックスをお届けください。



1991年から2002年の期間中のねこの割合は、人慣れしていない…75%、人になつていた…25%、子ねこ…当初56%、雄ねこは雌ねこより5%ほど多かった。

里子に出された…47%、元の場所に戻された…15%、姿を現さなくなった…15%、安楽死…11%、自然死…6%、他に6%が縁多い環境に移された。

捕獲は1991年に始まった。途中の1996年に集計した時にいた68頭のねこが、調査が完了した2002年に、23頭まで66%減少した（中22頭は人慣れしていないねこ）。

1995年以降に子ねこは発見されなかつたが、新たなねこや捨てられたねこはそのまま居続けた。このねこにも不妊去勢手術を行ない、あるいは里子に出した。…などとレポートされました。

このほかにも大掛かりな不妊去勢手術プログラムが行われた例はあったが、長期間に渡る学術的な統計がなかつたので、効果的なプログラムである証明がされていなかつたことや、さまざまな状況を判断した中で、ねこが生きている地域の社会環境に受け入れられる必要性の高いプログラムであることなどが付記されています。

地域ねこ計画とよく似ています。

NHK「NEWS WATCH」は海外発信向け英語ニュース番組で、日本・アジアの1日の動きをまとめて英語で伝え、海外発信にふさわしい国内の話題をクローズアップして紹介しています。

約5分間の「地域ねこ計画」は、6月11・12日が海外で、また同12日には国内でも衛星第一で放送されました。

東京都健康局（画面左下）の「国内法上、行政が勝手にねこを捕獲処分することができない。都内各自治体と住民の連携で野良猫を減らしていく。」という主旨のコメントが印象的でした。

動物愛護を考える吳市民の会 がゲストコメンテーター!!



地方のテレビ番組で、致死処分を実行する職責者が、繁殖制限手術費補助に関する電話インタビューに応えた取材番組が放映されました。

「犬猫を飼っていない人も多く、不妊手術を良い手術と考えていない人

もいるので(手術助成を)行政の補助事業という観点から公益性があるかがポイント?」などと、提起していました。

法に準拠する施策を実行する行政の現場からの、繁殖制限手術の否定ともうけられる認識に、ゲストコメンテーターはもちろんのこと驚かされ、半ばあきれながら強く反発しました。

余剰動物を致死処分する措置を実行するため、県では年間1億数千万円もの経費を使っているとのことでした。



動物愛護を考える吳市民の会
代表 山崎 邦彦 様



また、厚生労働省の統計によると、この県の狂犬病予防法に準じた抑留犬の致死処分数は平成13年度で1000頭強ですが、番組で伝えられた動物の処分数は年間1万頭を超えるといわれています。

数字から判断すると、1万頭を超えて殺される動物は、狂犬病の撲滅を目的にした狂犬病予防法以外の法律に基づいて処分されたと考えるよりほかありません。

動物愛護管理法は、愛護動物の繁殖制限や適正な終生飼養を飼い主の責務とし、遺棄・殺傷・衰弱虐待を犯罪行為と決め、放置され放浪徘徊する愛護動物の発生抑止も目的にしています。

地域の行政が繁殖制限手術を初めとする、動物愛護管理法の普及啓発に努め、県民に対し愛護動物の適切な飼養や保管をすすめる実行措置を試みた際には、動物を殺すための1億円を超える予算の使い道も違ってくるように思われるものでした。

可罰的違法行為とは?

「可罰的違法行為」を簡単にいうと、法律や条例で罰則が決められている犯罪です。

行為の告訴は被害者が行い、告発は一般人も行えることは知られています。

罰則が決まっている犯罪でも処罰の前に、指導や勧告や命令に従うことが決められている行為もあります。

愛護動物の殺傷犯罪防止や遺棄違反者の検挙を図るために、告訴や告発はなかなか行いにくいのですが、事件の摘発を行政管轄官にお願いする方法もあります。

動物を傷つける金物がついたままのねこが、ある公園から病院に運ばれ、手当てをうけました。反復継続して同様の犯行がされている様子です。

そこで、管轄地域行政の愛護動物ご担当者さんに、動物愛護管理法上の「可罰的違法行為」の摘発や適切な措置をお願いしたところ、早速ご担当者さんが所管の警察署と情報交換をしました。

積極的な専従捜査は困難としても、同法上の可罰的違法行為であることが地元警察官にも知れ渡り、パトロールが強化されます。

小動物への殺傷犯罪が、やがて重大犯罪に結びつくことが多いため、重大犯罪を先制して防ぐ目的で海外より導入された「ファーストストライク」の考えが、身近な公園でも実行され始めています。

「餌やりに賠償」

などと報道されたことについて・・・

報道された後、「餌をやると通報するぞ!!」といわれたが、どうしたものか?などの疑問が多く寄せられました。

この件は、人の権利に関する名誉や、事業にかかる妨害などと合わせて、環境の保全にかかる回避措置等々のほか、社会通念上の改善策を試みたものの報われなかつた事態等について、原告の立証責任に基づき勘案されたものであり、「餌やり行為」の遵法性や違法性を示したものとは異なることが、某新聞の担当記者さんからも聞かされたことが伝えられています。

法的には「受忍限度」つまり、「諸々の事態について、なんらかの対策を講じてはいたが、社会通念上のがまんの限界」を判断基準にしたものと考えられ、無条件にあばかれる可罰的違法行為ではありません。

このような人間への権利侵害が愛護動物を巻き込んで法廷に持ち込まれる事態を回避することも、人々の努力で可能です。

また、この件が愛護動物に対する給餌・給水などの直接的な行為に対する違法性とは異なるにもかかわらず、短絡的に「餌やりに賠償」などの見出しを使ったマスコミには、適切な事実情報にもとづき、誤解を与えない報道に努める姿勢が望まれることも多くの方々から表明されました。

目標は…？ モデル地区認定!!

昨年8月末、私の住む都営住宅に、生後間もない5匹の仔猫と母猫がこつ然と現れました。親仔猫6匹は給湯器に入り込み大騒動。そして、地域猫活動が始まりました。

この周辺は、築後何十年も経つ都営住宅が隣接していくつかあり、迷い猫や引越しで置き去りにされた猫たちが、各号棟・町会にいました。糞尿や爪とぎを苦々しく思い、「野良猫が増えて困るわね」などと口々に言っていても、特に手を打つこともしなかったのです。

私は数年前から外猫の手術活動を行っていたのですが、1棟づつの住民の考えが食い違い、5棟でつくる町会の賛成をとるのが難しかったので、個人的に手術をし里子に出したりしていました。

しかし今回は事情が違います。1階のお宅の給湯器に親仔猫が入り込みさあ大変と、そのお宅がダンボール箱に仔猫を移しましたが、翌日にはお隣の給湯器に侵入。4~5人が、「このまま仔猫が大きくなったらどうしましょう？増えて大変なことに…」と、各方面に問合せた結果、「自分たちでなんとかするしかない」という結論にたどり着きました。

そこで私は、地域猫活動の未経験者がやり易い様に、東京都の「飼い主のいない猫との共生モデルプラン」のモデル地区認定を目指そうと、1つの目標を作りました。

行政が不妊・去勢手術を普及啓発しているとなると、周りの反応は悪くありませんでした。このとき猫は14匹いました。まず最初に行った事は…

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1.親仔猫の保護場所作り | 4.苦情リサーチ |
| 2.町長に地域猫活動の報告と、 保護場所の許可をとる | 5.苦情を元に、一つづつ自分たちのルール作り |
| 3.冬を越すまでの間の保護小屋へ の理解と協力のお願い | 6.保護場所周辺の掃除 |
| | 7.保健所への報告書類作り |

着手から1ヶ月半後、4軒の家で手術費用を出し合い初の不妊手術。

8.手術済みの告知チラシ150枚配布 9.ピアス猫が商店街を歩きまわって宣伝

この2つの効果で2匹目の手術費用やケガをした猫の治療費が集まりました。最初はピアスに疑問をもつ住民もいましたが、かえってじっくり説明する機会になり、手術活動の理解が深まりました。10月末の町会総会では、役員の方々の協力もあって反対意見ナシまで持っていました。離乳を待って母猫の不妊手術、それと同時に…

10.新聞紙の手作りトイレで、仔猫のトイレのしつけ

11.里親探し（仔猫4匹・成猫1匹に里親さん決定）

などなど… 私のモットー『おたま片手に猫助け（御婦人） 経済新聞片手に猫助け（御主人）』…出来る人が空いた時間に出来ることをします!! 疲れたら休みます!!

今年5月末に目標を達成し、モデル地区に認定されました。当初14匹いた猫たちは、里親さんが見つかる嬉しい出来事や、行方不明や死亡という悲しい事もありましたが、現在6匹になりました。

町内会での地域猫活動が軌道に乗るまでは、大変な事も少なくありませんでしたが、とても大きな結果もたらしました。

猫の被害が減っただけではなく、子どもたちが小さな命にやさしくふれ合い始めました。私も自分と違う年代の方とお話しする機会が増えました。閉じこもりがちだったお年よりが、猫を見に外に出るようになりました。

こうして広がり始めた人の輪が、もっと大きく人から人へと広がり、近所でエサをあげ続けていた人が不妊手術を始め、近隣の町会でも地域猫活動を検討しています。

ルルルができるので… エサやりのルール（場所・時間・後片付け）

ゴミ置き場を荒さなくなり、食品店から「持ち逃げ」がなくなった。

トイレのルール（糞尿問題）

手作りトイレ・垣根のトイレと、トイレ場所を決めるにより糞尿の苦情が減った。

その他のルール

（家屋への侵入・猫の寝床・不妊去勢手術・捨猫違反対策）

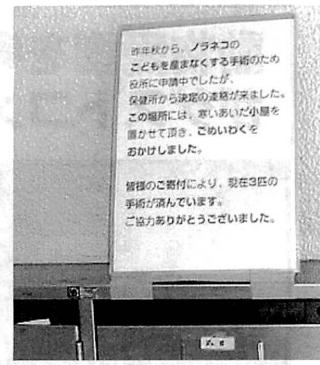
定期的にエサを与える事により、お腹を空かせた侵入被害が無くなった。

寝床周りを掃除するため、以前より周辺がキレイになった。

メスの手術により、遠くからオス猫が集まることがなくなり静かになった。

うるさくて眠れないなどの苦情が無くなった。

捨猫や置き去り猫がルール違反になることが知れ渡った。



お礼とご報告のポスター



猫ハウス



トイレのしつけ



ピアス猫

モデルプラン認定までの
ご苦労もなんのその「でき
ることを、無理をして
いる」とは、
できる範囲で「を実行して
います。」



認定された、
地域のねこと
清水さん



ねこだすナーハンティメンバーレポート

遺棄を憎んで猫を憎まず 遺棄違反看板設置



私の暮らす町には河原があります。休日には、野球やサッカー、散歩コースとして利用する人が多くいます。そして捨て猫も…。遠方から車で来て、野球をした後に猫を捨てていったり、近所の猫がいついてしまった事も。

NEWS21号でもご紹介いただいた通り、警察署・国土交通省・保健所の連名で「遺棄違反は罰金30万円」の看板を設置していただきました。それ以後、捨て猫はありません。避妊去勢手術もほぼ済ませました。中には、テント生活で猫を飼つており、手術の交渉が難しい所もあって、区役所の自立支援ご担当者と話し合いに行くことになりました。

河原という住宅地でない場所ですので、行政のご協力は、本当にありがたく思っています。今後とも、警察による遺棄違反の防犯パトロール、国土交通省の看板設置のご協力、保健所のご協力をいただきながら、河原の利用者に対して捨て猫が犯罪であることをアピールして、野良猫増殖の原因となる「遺棄犯罪」を撲滅し、素敵な町づくりをしていきたいと思っています。

近所の方に伝えたいっ!! セミナー開催

素敵な町づくりには、ご近所の方のご理解なしにはあり得ません。

そや! 多くの方にご理解いただくにはセミナーしかあらへん!!

捨て猫や殺傷犯罪防止問題もさる事ながら、今いる野良猫とどうしたらうまく共生できるのか、ねこだすけや、地元で既に活動されている方の力を借りて、セミナーを開催することが出来ました。

会場は、なんとしても地元の方の誰もが知っている小学校で開きました。会場を押さえ、2000部以上のチラシを動物病院やフードショップに置いていたいたり、各ご家庭を訪問しながら配りました。

また、区のご担当セクションの方も非公式でご参加ください、野良猫問題の実情が「住民同士の対話」にあることなどもお話し下さいて、住民の方のご理解もいっそう深まりました。

質問・相談コーナーでも、活発なご意見交換となり、セミナーの成功をおさめました。



<プロフィール>

すみだ地域ねこの会ホームページは… <http://www.dobutu.net/sumida.html>

すみだ地域ねこの会の代表は、庄司さんです。

庄司さんは、地域活性化や環境保全活動に積極的に取り組んでいます。特に、野良猫の問題に対する取り組みで有名です。庄司さんは、地域の問題を解決するため、様々な活動を行っており、地域の活性化に貢献しています。



金がないっ!! フリーマーケット参加

活動資金や、住民のいない河原の猫の避妊去勢手術代は、初め自費で行っていましたが、それでは限界がありますし、地域で行っていくことが重要だと考えました。

しかし、はなから「お金を下さい。」という様なことでは資金は集まりません。そこで、ご近所から不要品をご提供いただいてフリーマーケットに出店することにしました。

これもチラシを作成し、ご近所にポスティングしました。ご提供の有無に関わらず、このような事をしているというアピールとして、ポスティングはかなり有効です。

ご提供品も集まり、当日はご近所の方も朝からお手伝いいたいで、メス猫の避妊手術約3匹分の売上となりました。

皆様のご協力には感謝の気持ちでいっぱいです。



国内にとどまらず、海外から問い合わせが届くほどに波紋を投げかけた「東京都・飼い主のいない猫との共生モデルプラン」もいよいよ大詰めに入りました。

現在のところ本紙にレポートしている清水さんを含め8カ所が、モデルケースに決定。

これに加え、準備中の場所もありまだ増えます。

そこで……

「良いことづくめのモデルケース」とは……

- 管轄行政の協力体制が数段階、駆け上がる。
- 猫の世話をしている方々の「猫の保護や管理」がより積極的に、きちんととなった。
- 地域の変化の様子を見て、あまり関心のなかつた方も「これは良い方法ね」と声をかける。
- 噂を聞いた隣の町会の方から「是非話を聞きたい。」とお声が掛かる。
- 隣の町会にボランティアが行ってみると、すぐに「モデルケースとやらをここでも」と言われた。
- それを管轄行政に伝えると、さらに協力体制が強くなつた。
- そんな気配を察したエサやりさんが奮起し、いきなりエサやりルールづくりや清掃パトロールを始めた。
- 評判となり町会がさらに団結した。

ねこだすけ・いちかわ …からの、お知らせ

地域の応援をいただきました。
地域ねこ計画の普及と実行を目指して…
パネル展示会、相談会、アンケート、チラシ配布。
船橋市民祭り中山会場（JR下総中山北口前）にて。
7月26日(土)・27日(日) 13時～19時。雨天中止。
お手伝いしてくださる方を募集しております。
皆さまよろしくお願いいたします！

http://neko.dtreasure-city.com/itikawa_top.html



いよいよ最終年度！

そんな具合に、丸い輪を描くように、良いことはキリがなく続くのです。

体験的、モデルケースのツボ……

- 町会、集合住宅、いずれの場合もできるだけ小規模、世帯数の少ない方がやりやすい。
- 町会、自治会の方で生き物がお好き、ボランティア活動をなさっている、又はご理解いただけそうな方に、たびたび話をしていく。
- エサやりさんの数、猫の頭数、猫で困っている方は誰か、最低限それぐらいは徹底的にリサーチしておく。
- ご近所の方との付き合いを見直す。それにより改めて問題点が明確になり、その対応方法も見つけやすくなる。
- エサやりさんとの接触、不妊手術の有無、猫がトイレとしている場所、猫が苦手な方への接觸などが、これからより具体的な作業となります。

でも、まずその前に「節度ある、猫さんへのお世話」と「円満なご近所付き合い」を「不動のもの」にしましょう。

それさえきちんとなさっていれば次のステップに進む際、大変有利です。

後残すところ8ヶ月弱となりました。来年の3月31日を持ってこのプランは締め切りとなってしまいます。

その後で、ああのこうのと言つても、もういけません。

モデルプランの認定を目指してみよう、と思われる方は是非ご相談ください。一同お待ちしております。

■AWN（アニマルウエルフェア）連絡会から、会員グループ主宰者さまへお知らせ 【予告】

■各グループ間の情報連絡ネットワークとしてファックスニュースをお届けしていましたが、情報量の拡大に伴い情報伝達方法の改善を図っています。

- インターネットホームページのアドレス（A）を簡略化しました。（※従来のブックマークも使えます。）
(A) <http://www.dobutu.net/>
- マスコミなどで報道される情報との重複を避けるため、ニュースのスクラップを隨時行い、会員が参考資料として閲覧できるようにしました。（B）<http://www.age.jp/~neko/> ※一部のコンテンツは制作中です。
- 緊急のお知らせなどは、従来のファックスニュース方式をメールマガジンに変更しました。
(A) や (B) からメールマガジンの購読登録ができます。（購読無料・随时発行・不定期）
- 社会や行政に対する「お願い」などは従来通り継続されており、それらの中から公開が求められるタイムリーな速報は主に(A)からリンクしています。動物愛護管理法の見直しなどに関する情報は(B)からのリンクを予定しています。
- 同様に、解決が図られたためなどの理由から、一般公開を必要としない情報は、従来通り該当のグループ間で、個別に情報授受が行われています。公益性に配慮された、正確で適切な事実情報の授受に努めています。グループ主宰者さまの新規ご参加登録は (A) から隨時お願いいたします。

タイムリーに多くの適切な情報を伝えできるシステムに変更していますが、インターネットのシステムを多用するため、各グループそれぞれのボランティアスタッフさんは、グループ主宰者さまへの情報伝達について、ご協力を引き続きお願ひいたします。

最新の会員リストが整い次第、改めて情報伝達方法の変更に伴うご連絡などを郵送で行う予定です。暫くお待ちください。

大きなテーマは、動物関連行政施策の適切な遵法措置の実行と、生物多様性国家戦略等に配慮した環境と動物との係りです。

愛護動物の生態・習性・生理・本能に配慮した適切な報道や番組なのかどうなのかという苦情は格別が多いですが、社会の不適切な愛玩動物明瞭化への法的準備の必要性には、それぞれに苦言を呈する皆さまも増えたのですが、改善の兆しはあるのでしょうか？罰則もある狂犬病予防法の犬の鑑札装着違反のマスク出発は日常的です。人にもてあそばれ、債務が付けられ、経済社会に供され、人のために働くがされる動物たちが、やがて外に放され、邪魔者扱いを受けて徘徊し、あるいは処分に引き取られ、ひとびとの心をさみしくします。などという訴えには、悲しい思いを禁じ得ません。

ねこの侵害を訴える)近所と、すてきな生活と一緒に過ごすために、お外のねこの適切な保護や管理が行われます。それ以上に大切なことは、愛玩動物の飼い主さんや取扱業さん、に対する徘徊するねこを生み出さないことにについての、適切な訴えが損なわれないこと、とも言われています。

「猫に避妊去勢手術をするのは、動物生態・自然の摂理に反する」と強く訴えた地方議員の地元町会では、野良猫侵害を訴える住民との日常的なトラブルがおさまっていなかつたのですが、「この議員さんも、どううかのモデルプランの本来の位置付けを理解し始めてるようですね」。●マスコミ報道や、コマーシャルなどに対する説得が多岐にわたります。

◆ 東京都の地域ねこモデルプラン認定地区が、ヘルパーの努力によつて追加になりました。ペット禁を強く指導している公営住宅のため、愛護動物がいはならないものでは、動物はならない動物の保護や管理と、理屈はどうなのか？など、非現実的な心配がなくなりました。いてはならない？などとささやかれてしまふお外のねこも、もともとは人の

ホームページの
き・ま・ま・日・記

「市」には法規上の愛護動物職員がいるのかどうか? また「市」の愛護動物行政所管はどこに属しているのか? などを、県におたづねすることも改善に向けた方法です。実際に「県」の担当者さんとお話しした結果は、「県ではねこの捕獲箱は使用しない」とことや、「現地のボランティアさんと、市の担当が何かよい方向で協働できるように、おだやかにはできないのですかね?」などと、困惑の様子…。

結果は、外ねこに手術などの保護や管理をしている現地の市民ボランティアさんが立ち上がり、捕獲箱の設置などのトラブルのない状況にすめることで、一応はおさまりそう

「計画」の確立までは、あと一歩及ばず。なかつたことも苦情の原因の「様子」。住居管理者や地主さんには、ねこさんの保護や管理が行われている旨をお伝えし、ひと安心していたのですが、伝達がなかつたため、事情を「ご存じない住民から、感情も含めた強い要請が行われたのでした」。動物の擁護という見地からは、ねこがお外で自由きままに過ごす日々も望れます。しかし、地域住民・社会との公益性にも気配つたときには、人と人とのトラブルを防ぐために、外で暮してしまつて「にゃんこの外」関係や管理も重要な役割になります。「捕獲箱」の貸し出しを「住民サービス」と思い直していく「日田町職員さん」。

●やはり、来ました。「餌やりは工
ゴだ!!」「関西の裁判」ということわ
あるしへー」などです。(※)この報道の偏った疑いの解説は本紙3頁
ご説明をさせていたいたいたところ、
苦情主さんの最後の言葉は「……そ
れなら、よろしくお願ひします。」

2004年ねこだすけカレンダー!! お写真のご提供をお願いいたします。

お詫びとお願ひ

ねこだすけではカレンダー関連企業のご好意をうけ、2年間に渡り企画制作を行うことができました。しかし、所定数量の販売が難しく、制作や製造のコスト割れになりました。このため、同企業からの資金的なご好意に甘んじ、チャリティ益を計算していただいた次第です。

にもかかわらず支援を続ける企業には有り難い限りですが、心苦しいものもあります。このため、少しでも製造コストのマイナスを避けるため、従来とスタイルを変更して企画制作することになりました。

従来のスタイルを想定し、既にお写真のご提供をいただいた皆さまには重ねてお詫び申し上げます。で、ひいて多くの皆さまにご購入いただきやすくします

どうぞ応援をよろしくお願ひ申し上げ

- ◆大きさは、B4サイズ縦型 約36cmx26cm
◆1ヶ月ごと12月まで12頁と、表紙・情報頁で表裏合計16頁。
◆月が変わっても、切り取らない簡易型製本。モノクロ印刷。
◆各頁に投稿のお写真相当枚数づづを掲載の予定。
◆単価1000円程度を予定

※第二次応募締め切り／8月上旬 ●投稿点数が予定数を超えた際には、お一人さまの掲載点数を限らせていただく場合もあります。●紙焼き写真は郵送してください。写真の裏にお名前、ご住所、お電話番号（※メールアドレス）と、ねこちゃんのお名前を記入してください。●画像をメール送信する際には、サブジェクト（件名／標題）を「カレンダー応募」としてください。添付ファイル（画像ファイル名）には、ご提供者さまの名字を半角英文字で付けてください。お名前、ご住所、お電話番号、メールアドレス、ねこちゃんのお名前をメールで送信してください。画像はjpegファイル形式でお願いいたします。お写真はページレイアウトの関係でトリミングさせていただきます。※モノクロ150dpi程度の画質です。ファイル容量が特別に大きなお写真はお控えください。ご希望の掲載月のある際には明記してください。（例：○○月貢希望） ●写真の郵送先
住所〒160-0016 東京都新宿区信濃町10ねこだけカレンダー係
E-mail: neko2022@asarc.ocn.ne.jp

zacs90835@pine.zero.ad.jp
<http://www.pokodoukyaku.net/ol.html>

カレンダーホームページ <http://www.nekodasuke.net/cl.html>

2004 わろがまはなしシグ 真木

2004 なごみすけカレンダー見本。
※ご購入の方は変更される事があります

● 動物保護目的の地域ねこ計画に限り保持できるキャット・プロテクションケージ（トラップケージ）の颁布について…
持ち運び中の破損などをさけるため、補強した改良タイプに仕様を変更しました。従来よりは迅速にお届けできるようになりました。

● 頒布お申込みの規定書式請求は、地域ねこ計画グループ名などを記入の上
Fax03-3350-6440 まで。

● Animal Protection League

お知らせとお願ひ

